

令和6年度 (弓道) 部年間活動計画

部員数	1年	12	名	2年	15	名	3年	13	名	合計	40	名
顧問名	狩屋 一輝											
活動日	月・火・木・金・土(午前)											
休養日	水・日 ※2日以上の休養日を設定すること											
活動時間	平日2時間程度											
活動場所	本校弓道場											

活動方針	日本古来から続く武道としての弓道を学び、心身共に成長することを目標として自己研鑽に努める
今年度の目標	男女団体中国大会出場・中国大会入賞

月	公式戦(大会・コンクール等)		延長 (○)	遠征・合宿	主な練習内容
	高体連(高文連)主催※	※以外の大会			
4	中国大会予選		○		基礎練習の徹底、基礎体力づくり、道具の取り扱い方と練習方法、弓道における安全対策についての周知徹底、一年間の見通しを立てる
5	支部総体 県総体地区予選		○		基礎知識の習得(弓道の歴史・流派)、ゴム弓の取り扱い方と練習方法、正しい射形を身に付ける意義
6	県総体本選 中国大会		○		巻藁を用いての練習方法と安全対策、手の内の整え方
7	県知事杯		○		的前における練習方法と安全対策、離れの出し方
8					試合に向けての練習方法と精神修練
9	新人戦		○		段級審査における体配の習得
10	県高校選手権		○		試合における集中力の高め方と自己分析
11	中国新人戦		○		見取り稽古の意義とその方法、大会運営の方法
12		1年生大会	○		今シーズンの反省と次シーズンへの課題
1					次年度に向けての射形修正、目標を見つけ明確にする
2					個人における技術向上と団体における団結力の向上
3		春季錬成大会			冬季における自己研鑽の成果を分析する